

# 「後期課程(中学生)の家庭学習のすすめ」 玄海みらい学園

保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

さて、本校では、将来自立するための基礎となる「生きる力」ともいふべき、「読み・書き・計算」や「自分の思いを表現すること」等を確かな学力として定着させようと全職員が協力して取り組んでいます。

後期課程では、「自ら学び、友達とも学び合おうとする生徒」「課題解決のために、過程と結果を友達に分かるように説明できる生徒」を育てようと、日々努力をしています。

学校での学習効果をより上げるために、学校と家庭が一体となって、取り組むことが必要不可欠と考えています。

基本的な生活習慣やよりよい学習習慣の定着に向けて、「家庭学習のすすめ」の手引書として参考にさせていただければ幸いです。

## 7・8年生

### 家庭学習

## 9年生

#### ① 課題は必ず提出する。

学校のプリントには、学習のポイントが整理されています。出された課題は、提出日まで計画的に余裕を持って取り組ませています。課題の提出が評価にも関わってきますので、ご家庭でも声かけをお願いします。

#### ② 時間を決めて 計画的に

家庭学習は、時間を決めて効率的に行いたいものです。だらだらすると逆効果です。集中して取り組むことが大切です。定期テストや実力テスト、教科の小テストなどに向けて計画的に学習を進めているか、時々声かけや励ましをお願いします。

#### ③ 継続的に

家庭学習の基本は継続です。中学生になって量は増えますが、自分に合ったペースで効果的に続けられるように工夫することが大切です。保護者の方からも「継続は力」になることをお話してください。

#### ④ 予習で工夫を！復習に重点を！

あらかじめ自分で調べたり考えたりして授業に臨めば、課題を見つける力がつきます。また、その日のうちに教科書やノート、プリントを使って学習のポイントを整理することが大切です。ご家庭での会話の中にさりげなく・・・。

#### ① 課題は必ず提出しましょう。

学校のプリントには、学習のポイントが整理されています。出された課題は、提出日まで計画的に余裕を持って取り組ませています。課題の提出が評価にも関わってきますので、ご家庭でも声かけをお願いします。

#### ② 予習で工夫を！復習に重点を！

あらかじめ自分で調べたり考えたりして、授業に臨めば、課題を見つける力がつきます。また、その日のうちに教科書やノート、プリントを使って学習のポイントを整理することが大切です。

学習時間のうち予習に30%、復習に70%をあてるといいと思います。

#### ③ 計画的に時間を使う

学習の計画を立てて、時間を有効に使うことは、受験対策にもつながります。計画がうまくいかない時は見直しをし、自分に合った計画を立て直しことも必要です。学園では、定期テストや実力テストを節目として学習計画を立てるように指導しています。

とくに、部活動引退後は、帰宅してから夕食までの時間を有効に活用して生活リズムを整えるように指導しています。声かけをお願いします。

#### ④ 継続的に

家庭学習の基本は継続です。自分に合ったペースで毎日続けられるように工夫することが大切です。ご家庭でも励ましをお願いいたします。

### お願いしたいこと

#### 【基本的な生活習慣の定着】

学力アップと規則正しい生活習慣の関係が報告されています。

「早寝」  
「早起き」  
「朝ごはん」

- きまりや約束を守る
- 運動で体力を高める

#### 【学習時間の確保】

部活動、習い事など忙しい毎日を送っている子どもたちですが、「机に向かう」習慣が大切です。

7・8年生は90分以上の家庭学習、9年生は120分以上の家庭学習を目指して、努力してほしいところです。

#### 【テレビ・ゲームは時間を決めて】

脳が発達するこの時期に、長時間のテレビやゲームは脳の司令塔「前頭前野」により影響を与えません。番組や時間を決めさせましょう。学校での出来事についての会話ができるといいです。

☆毎月第1月曜日は、ノーテレビ ノーゲームデー

#### 【見届け・はげまし】

お子さんが学習したことにできるだけ目を通し、声をかける、ほめる、はげますことで、どんどんやる気を出します。

前よりも良くなっているところを見つけ、言葉をかけてあげてください。

また、特に9年生には、重要な進路関係のお知らせがあります。必ず目を通され、正しい情報を得るようにしてください。